

スマートフォンや携帯電話の使用について

私たち大人が子どもの頃は図書館に行ったり、家族や友達に聞いたりして調べ学習をしていました。最近では、中学校でもインターネットを使った学習が行われ、その幅も広がってきています。一方でインターネットや携帯電話・スマートフォンでのトラブルが後を絶ちません。

なぜでしょう？

子どもは、機械の扱いを覚えることが早くどんどん使用の幅を広げていきます。しかし、まだまだ中学校に通い、社会のマナーやルールを学んでいる年齢の子供たちです。未熟な子供たちの知識では正しく使用できずに、本人や周りの大人も気がつかないうちに、未知の世界に入ってしまったたり、トラブルに巻き込まれたりする危険があります。子供に携帯電話やスマートフォンを預けっぱなしにするのではなく、使用におけるルールやマナーを定期的に話し合いながら、正しい利用方法を教えることが大切です。

携帯電話やスマートフォンの危険

- ＜身体的危険＞ 出会い系サイトに絡む売春、買春、連れ去り、暴行、殺人、集団で自らの命を絶ってしまうネット心中。
- ＜有害情報＞ 「18禁」としながら、誰でも見られるアダルトサイト、麻薬の入手方法など、犯罪の手口を説明するサイト
違法品を販売するオークションサイト、死体や残酷な画像を見せるサイト。
- ＜金銭的危険＞ ネットゲームの課金制度に限度を超えて多額の請求が届く課金トラブル、身に覚えのない利用料金を請求される不当請求、無料と書いてあったから入会したのに料金を請求される不当請求、ファイル交換や無断使用などによる著作権の侵害、オークションで落札してお金を振り込んだのに商品が届かないなどのネット詐欺。
- ＜精神的危険＞ 懸賞に応募した結果、個人情報の流失、素性を隠してのなりすましや相手とのネット上のやりとりチェーンメール、毎日のように届く迷惑メール。メールやライン上で日常的に行われる揚げ足取りや誹謗・中傷メール、ライン上に投稿される脅迫メッセージ、掲示板やラインのコミュニケーションをめちゃくちゃにする「荒らし」と呼ばれる行為、掲示板やライン上でエスカレートするケンカ・ネットゲームに夢中になるネット中毒。

ここにあげた危険は、保護者の皆さんも十分注意していることと思いますが、もう一度確認してみてください。

携帯電話やスマートフォンに関する情報や普段の会話から出てくるキーワードをまとめてみました。いくつか知っていますか？

□フィルタリングの落とし穴

フィルタリング機能の契約が増えています。しかし、4G・3G 回線でインターネットにつないでいる時はフィルタリングがかかっても、Wi-Fi(ワイファイ)でつなぐと携帯電話のフィルタリングは無効になってしまいます。有害サイトにも自由にアクセスできてしまいます。利用場所は「自宅」がもっとも多く、次いで「ファーストフード店」、「カフェ」と、いずれも親より子供の方が多くWi-Fiを利用する傾向にあります。

□携帯電話やスマートフォンを持っていなくても、インターネットに接続できる機器がある。

音楽プレイヤーなどにはインターネットに接続できる機器があります。このような機器は、WiFi 環境があれば、「LINE」等にも接続できます。マイクを接続すると無料で通話もできてしまいます。

□今、トラブルが続出している。「LINE(ライン)」の仕組みを知っていますか？

「LINE」はスマートフォンや携帯電話で無料通話とメッセージ送信ができるアプリです。グループを形成して、同時に複数の仲間とリアルタイムでメッセージをやりとりをしたり、自分が今、何をしているか画像付きメッセージを送ることができます。

□「LINE」の危険性について

- ① 自分の知り合いが「LINE」をやっていると、その知り合いのアドレス帳に載っている人まで、自動登録される可能性がある、という性質を持っています。ということは自分の知り合いで「この人には連絡先を教えてもいいけど、この人には教えたくない」という場合、ちょっと困ったことになるリスクがあるということです。
- ② 友達のような関係がすぐにつながってしまうので、自分の連絡先や情報を知らない人にまで広げてしまう可能性がある。
- ③ 「LINE」の基本機能にグループ登録機能があって、使い方によってはワザとグループから外したり、ブロックと呼ばれるメッセージが届かなくできる機能があります。基本的な機能がいじめに利用されたりしています。

現在、中学校で、トラブルの大きな原因として問題になっています。

起こっている事例として・・・

- 「LINE」の中に学年で100人以上所属しているグループが存在していて、夜中まで携帯を使用して睡眠不足になる生徒が続出した。
- 他人の携帯電話から持ち主本人になりすまして、わいせつな画像や悪口のメールを送った。
- ネットオークションで相手にお金を振り込んだが、品物が送られてこなかった。
- 「LINE」のグループ内で実名の悪口を載せたことで、悪口の連鎖がグループ全体に広がってしまった。
- イタズラやいじめの現場を動画に撮って、動画投稿サイトに載せた。その後、学校名や個人名まで特定されてネット上に流れてしまった。投稿した動画も削除したが、別の動画サイトにコピーされて完全に消すことができなくなった。

さて、こんな記事をご存じでしょうか？下の文は東京新聞に掲載されたもので、アメリカのある母親が息子にスマホを与える時に作った契約書です。

この機会にもう一度ご家庭内で確認、話をしてください。

スマホ18の約束 ～グレゴリーへ～

メリークリスマス！あなたは今日からスマホの所有権を持つことができます。やったね！責任あるお利口な13歳なので、このプレゼントはあなたにふさわしい。しかし、このプレゼントを受理すると同時にルールや規則がついてきます。以下の使用契約をじっくり読んでください。私の親としての仕事もわかって欲しい。あなたを健康で豊かな人間性を持った、現代のテクノロジーをうまく活用していける大人に育てなければならないことを。以下の約束を守ることができなかった場合、あなたのスマホの所有権はなくなります。あなたが大好きでたまりません。あなたと何百万個ものメッセージを交換するのが楽しみです。

- 1.これは私の携帯です。私が購入しました、支払いもします。あなたに貸しているだけです。
- 2.パスワードは必ず私に報告すること。
- 3.これは「電話」です、鳴ったら必ず出ること。礼儀良く「こんにちは」と言いなさい。発信者が「ママ」か「パパ」だったら必ず出ること。絶対に。
- 4.学校がある日は7:30pmに、週末は9:00pmにスマホを親のどちらかに預けなさい。スマホは次の朝の7:30amまで電源オフになります。友達の親が直接出る固定電話に電話出来ないような相手なら、その人には電話もSMSもしないこと。他の家族も尊重しなさい。
- 5.スマホはあなたと一緒に学校には行けません。SMSをする子とは直接お話しなさい。話すことは人生のスキルです。
- 6.万が一トイレや床に落としたり、無くしたり、破損させた場合の修理費用は自己負担です。お手伝いや、お年玉でカバーしてください。こういうことは必ず起こります、準備しておいたほうがいいでしょう。
- 7.このテクノロジーを使って嘘をついたり、人を馬鹿にしたりしないこと。人を傷つけるような会話に参加しないこと。人のためになることを第一に考え、喧嘩に参加しないこと。
- 8.人に面と向かって言えないようなことをこのスマホを使ってSMSやメールでしないこと。
- 9.友達の親の前で言えないようなことをSMSやメールでしないこと。自己規制してください。

10. ポルノ禁止。ママとシェアできるような情報をウェブで検索してください。質問などがあれば誰かに聞きなさい。なるべく私かパパに聞いてね。

11. 公共の場では電源を切るか、マナーモードにすること。特にレストラン、映画館や他の人間と話す時はそうしてください。あなたは失礼なことをしない子です、スマホを持ってても変わらないで。

12.他の人にあなたの大事な部分の写真を送ったり、貰ったりしては行けません。笑わないで。あなたの高知能でもそういうことがしたくなる時期がやってきます。とてもリスクなことだし、あなたの青春時代・大学時代・社会人時代を壊してしまう可能性だってあるのよ。よくない考えです。インターネットはあなたより巨大で強いよ。これほどの規模のものを消すのは難しいし、風評を消すのも尚更難しい。

13.写真やビデオを膨大に撮らないこと。すべてを収録する必要はありません。自分自身の体験を大切に。そうした体験は永遠に残るものよ。

14.ときどき家にスマホを置いて出かけてください。そしてその選択に自信を持ってください。スマホは生きものじゃないし、あなたの一部でもありません。スマホなしで生活することを覚えてください。

15.新しい音楽、クラシック音楽、あるいは全員が聞いている音楽とは違う音楽をダウンロードしてください。あなたの世代は史上もっとも音楽にアクセスできる世代なのよ。この特別な時代を活用してください。あなたの視野を広げてください。

16.ときどきワードゲームやパズルや知能ゲームで遊んでください。

17.上を向いて歩いてください。あなたの周りの世界を良く見てください。窓から外を除いてください。鳥の鳴き声を聞いてください。知らない人と会話をもってみてください。グーグル検索なしで考えてみてください

18.あなたは失敗する。そのときはこのスマホをあなたから没収します。その失敗について私と話し合います。また一からスタートします。

最後に・・・あなたと私はいつも何かを学んでいる。私はあなたのチームメイトです。一緒に答えを出して行きましょう。

子どもたちを危険から守るためには、まず大人である私達が知識を持ち、子どもたちに、その危険を伝え、正しい使い方を教えることが大切です。

南大谷中学校 SNS ルール

1. 時間を考えて連絡をしよう
2. 無許可で画像を載せないようにしよう
3. 危険なアプリを入れないようにしよう